

入間川が変わる・・・
川のまるごと再生プロジェクト始動！
国 埼玉県
川 入間川

情報ガイド

市政



ありがとうございます

温かい寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。▼狭山ライオンズクラブから社会福祉のために21万6千718円

黙とうをささげましょう

8月15日(木)は、終戦記念日です。市では、平和宣言都市の趣旨にそって、先の大戦での戦没者の霊を慰めるため、正午から1分間の黙とうをささげます。世界平和と戦争犠牲者の冥福を祈り、黙とうをお願いいたします。問合せ福祉課へ内線1512

狭山市消費動向調査にご協力を

市では、駿河台大学と飯能信用金庫と協力して、消費動向調査を行います。この調査は、消費者の買物行動(場所・交通手

段、時間帯などを把握し、今後の商業振興施策の基礎資料とするものです。8月中旬に、無作為に抽出した3千世帯へアンケート用紙を郵送します。ので、ご協力をお願いします。なお、この調査で得た情報は、目的以外に使用することはありません。問合せ商工業振興課へ内線2552

住基ネットの一時停止

県のネットワーク機器の更新に伴い、住民基本台帳ネットワークシステムを利用したサービスが一時停止します。停止日9月12日(木) 停止する業務住民基本台帳カードの交付、電子証明書の発行、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードを利用した転出届転入届など。問合せ市民課へ内線1033

高齢者調査にご協力を

75歳以上でひとり暮らしの方や、75歳以上の方だけで生活している世帯を対象に、地域の民生委員・児童委員が訪問し、緊急時の連絡先や健康状況などの聴き取り調査を行います。なお、この調査で得た情報は、ご本人を支援するためだけに用いられ、目的以外に使用することはありません。問合せ高齢者支援課へ内線1571

住宅・土地統計調査にご協力を

10月1日を基準日として、住宅・土地統計調査を行います。この調査は、暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。知事が任命した調査員が、調査対象世帯に9月下旬から伺いますので、ご協力をお願いします。なお、この調査で得た情報は、統計を作成するために使用し、目的以外にすることはありません。問合せ総務課へ内線3534

市税等電話催告コールセンターを開設

9月から、市税などの納期を過ぎても納付されない方に対して、電話で納付を呼びかけます。なお、この電話は納付の呼びかけのみで、市税などを特定の口座に振り込むように伝えることはありません。呼びかけ時間▼月・水・金曜日

8月は、人権尊重社会をめざす県民運動強調月間

すべての人がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会を実現するため、県民総ぐるみで取り組みます。◆人権啓発フェスティバル「ヒューマンフェスタ2013さいたま」/日時8月23日(金)、10時～16時 場所大宮ソニックシティ 内容人権作文表彰と発表、内藤大助氏(ホクシング元世界チャンピオン)による人権講演会、人権相談コーナーの開設、ミニコンサートなど。問合せ人権推進室へ内線7131

救急車の正しい利用にご協力を！

近年、救急車の出場件数は増加傾向にあります。一方で、救急車をタクシー代わりに利用したり、どこかの病院に行けばよいのか分からないといった安易な理由に

情報ガイド

暮らし



市税の休日納税相談

平日の納税相談が困難な方ぜひご利用ください。日時8月25日(日)、9時～16時 問合せ収税課へ内線1074

不用品の登録制度

▼は無料、◇は応相談 譲ります▼クーラーボックス(幅30cm・奥行き15cm・高さ40cm) ◆エアロバイク ◆ペット用ケージ ◆和服 ◆籐のいす ◆スピーカー ◆BSパラボラアンテナ ◆3段変速付き自転車(男性用・27インチ) ◆ハンガーラック(シングル) ◆台車(プラスチック製・軽量タイプ) ◆女児用自転車(18～20インチ) ◆物置(幅300cm・奥行き200cm・高さ240cm) ◆グラウンドゴルフセット(女性用) ◆ギア付き自転車(男児用・24インチ) ◆二

市内の放射線量の測定結果

市では、市内を2km四方のメッシュ状に区切り、代表的な公共施設15地点で空間放射線量の測定を行っています。7月5日の各地点の測定結果は、1時間あたり0.043～0.102マイクロシーベルト、年間換算値では0.226～0.536ミリシーベルトで、国際放射線防護委員会で示した平常時の放射線量の限度(年間1ミリシーベルト)をすべての地点で下回っていました。各地点の詳しい測定結果は、ホームページでご覧になれます。なお、日常の放射線量に対する相談もお受けしていますので、お気軽にお問い合わせください。※次回は、11月号に掲載予定です 問合せ環境課へ内線3681

女性人権擁護委員による特設人権相談所を開設 家庭内のもめごと、結婚、離婚、相続、夫や恋人からの暴力、女性特有の人権問題、近隣関係などでお困りの方の相談を女性の人権擁護委員がお受け

近々、救急車の出場件数は増加傾向にあります。一方で、救急車をタクシー代わりに利用したり、どこかの病院に行けばよいのか分からないといった安易な理由に

よる利用など、一刻を争う重症患者の救急搬送に支障を与えかねない重大なルール違反も見受けられます。 本当に必要なときに、救急車を安心して利用するためには、救急車の正しい利用が不可欠です。皆さんのご協力をお願いいたします。 問合せ狭山消防署消防管理課 2953・7112